



No. 87

こしがやシルバー だより



しらこぼと

白に近い、淡い灰色のしらこぼとは、昭和63年11月3日越谷市の鳥に指定されました。国の天然記念物に指定されており、市内でも見かける機会はそう多くはありません。しかしながら、埼玉県のマスコットキャラクター「コバトン」をはじめ、しらこぼとがモチーフとなったものは市内に数多く存在し、世代を超えて市民の皆さんに愛されています。

(写真提供：越谷市市長公室広報広聴課様)

— 目 次 —

- 表紙・・・写真（しらこぼと）
- P2・・・新年のご挨拶
- P3・・・年男・年女の紹介
- P4～5・・・サービスメニュー表・会員募集
- P6・・・連載：私たちの住む街
- P7・・・安全ニュース
- P8・・・入会のご案内、編集後記

発行 公益社団法人越谷市シルバー人材センター
編集 広報委員会

〒 343-0023 越谷市東越谷1-5-6

産業雇用支援センター3F

TEL：048-967-4311

FAX：048-962-8300

E-mail koshigaya@sjc.ne.jp

U R L <http://webc.sjc.ne.jp/koshigaya/>

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様、ご家族の皆様にはコロナ禍に負けず、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

併せて昨年中のセンター事業へのご理解・ご尽力に対し、深く感謝申し上げます。

さて、令和2年度の上期の成績は、新型コロナウイルスの脅威が大きく影響し、ここ数年順調に推移しておりました実績を大幅に下回る大変残念な結果で、特に受託事業（請負・委任）では、前年度比84.5%（3千9百万円減）とリーマンショック時以上の大きな減少となりました。

このような情勢下ではありますが、介護施設の清掃・調理や配膳等家事援助的なお仕事や遺跡発掘調査等のシルバー派遣事業は順調に実績を伸ばし、また下期に入りご家庭の植木剪定作業、畳・襖・障子・網戸張替えのお仕事が昨年を上回るなど、明るい兆しも見えてきております。

生きがいの充実、健康の増進、社会参加の促進を目的としたシルバー人材センター事業において、“ウィズコロナ”の時代に絶対的に求められる「新しい生活様式」を今後のセンター活動にどう取り入れていくか、皆で知恵を出し合いながら運営を進め、事業実績回復に努めていく所存であります。

今、特に高齢者の感染・重症化が気懸りの中ではありますが、感染防止に留意した日常の行動を実践し、会員の皆様・役職員一丸となってこの困難を乗り越えましょう。

最後に皆様がこの一年を安全に、そしてコロナ禍にも負けることなく健康に過ごされますようご祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



理事長 山本 茂樹



本年もどうぞよろしくお願いたします。 役員一同

理事長	副理事長	常務理事	理事	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	監事	〃
山本 茂樹	吉田 種盛	江原 勝明	稲垣 弘明	遠藤 由紀子	奥山 茂子	小泉 義男	島田 治	立澤 幸子	中澤 廣一	中村 次男	山崎 かえで	山杉 道雄	鈴木 正明	田村 順一	馬場 広志	

会員selection

年男・年女のご紹介



丑年生まれの会員は、124人（令和2年12月1日現在）です。
今回は、4人の会員から新年の抱負を伺いました。



会員番号 2787
氏名 平山 カツエ
大袋地区

私はシルバー人材センターに入会して、17年経ちますが、大きな病気もせず、よく継続できたと、自分で自分をほめてあげたいです。

一枚の紙に表と裏があるように、考え方一つで明るくも暗くもなるものです。

良い方に解釈して、笑顔で前向きに暮らす年にしようと決めました。



会員番号 4866
氏名 布施 博
蒲生地区

私は平成23年に入会し、丸9年が経過しました。

これまで元気に仕事を続けてこられたのは、体力維持のため1日1万歩を目標に、毎日ウォーキングを継続していることだと思います。

年を取るごとに1年が早く感じるようになってまいりました。毎日のウォーキングを欠かさず、体力作りはそのまま仕事に直結するので、体力が続く限り仕事を続けて行きたいです。



会員番号 4962
氏名 西貝 一
出羽地区

越谷市シルバー人材センターにお世話になって早10年目です。これまで体調不良での休業はゼロでした。健康管理と「勤儉力行」を順守した賜と自己満足しています。今年も公園利用者の安心安全の為、休まず頑張ります。楽しみの一つで同僚会員の久保正美氏を会長として、私が副で補佐し、シニアが中心ですが老若男女が集い、誰でも出来る手頃なスポーツ「越谷ミニゴルフ倶楽部」で毎週楽しく若さと体力の維持増進に励んでいます。



会員番号 6682
氏名 金子 愛子
蒲生地区

公園清掃を始めて3年目に入りましたが、1日も欠席することなく就業できています。清掃をしていると「おつかれさまです」などと声を掛けてくれて、人とのふれあいを通じて、楽しく仕事に励むことができます。

また、去年の夏前から、早寝早起きを実践するようになり、それからすこぶる体調が良くなったことを実感しています。

これからも元気にお仕事を続けて行きます。

越谷市シルバー人材センターでは このようなお仕事をお受けしています

植木の手入れ

○手入れ作業	1人	1時間	1,500円
・剪定ごみ回収料	1個		380円
・三脚機械等損耗料	1日		200円
・その他別途材料費			

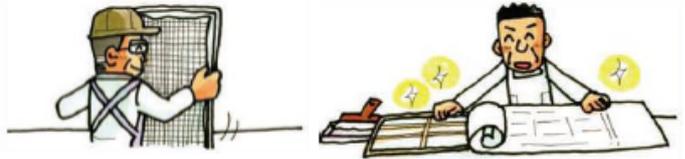
※剪定ごみについては、
事業系ごみとして有料
回収となります
※安全のため2名以上で
の作業となります



ふすま・障子・網戸張り

○押入れ襖（片面）	1枚	3,400円
○普通障子	1枚	1,450円
○普通網戸	1枚	2,200円
○1/4サイズ網戸	1枚	1,000円

※各種種類により料金が異なります



除 草

○手刈り作業	1人	1時間	1,500円
・除草ごみ回収料	1個		380円
・芝刈機等損耗料	1日		200円
・その他別途材料費			

※除草ごみについては、
事業系ごみとして有料
回収となります



宛名書き・賞状書き

○宛名書き（毛筆）	1枚	143円～
		（※10枚以下は1,430円～）
○賞状全文書き（A3）	1枚	3,850円～
○賞状名入れ	1枚	220円～
		（※5枚以下は1,650円～）



福祉・家事援助サービス

○水まわり清掃（キッチン・風呂場・洗面所・トイレ）	1人	1時間	1,650円～
			（2ヵ所以上は、2名作業 3,300円～）
○部屋清掃のみ	1人	1時間	1,430円～
			（最低2名作業 2,860円～）
○水まわり＋部屋清掃・家具移動・室内整理等	1人	1時間	1,540円～
			（最低2名作業 3,080円～）
○換気扇清掃	1人	2時間	2,750円～
○窓清掃			
引き違い窓（網戸含む）	1組		1,100円
引き違い窓以外の窓	1枚		660円
○その他軽易な作業	1人	1時間	1,430円～
○通院・外出付添い	1人	1時間	1,210円～
○シルバーサービス			
			（買物・ごみ出し・ごみ当番・話相手・留守番等）
		30分以内	500円
		1時間以内	1,000円
○植木の水やり	1回	1時間以内	1,100円

住まいの修繕

- 軽易な修繕等
- フローリング張替え
- 手すりの取付け
- 波板の張替え
- クロス貼り
- 塗装
- 畳張替え



※見積りの上、作業させていただきます

その他

- 包丁研ぎ 450 円～
- チラシポスティング 1枚 6.6 円～
(※最低料金 1,100円)
- パソコン出張サポート 2,760 円～
- パソコン文書作成 2,300 円～



清掃・軽作業

- アパート・マンション共有部清掃
- 事務所や店舗の定期清掃
- その他屋内外の通常清掃
- 梱包作業
- 商品仕分、整理
- スーパーのカート整理
- チラシ配布



受付業務・その他

- 駐輪場・駐車場の受付
- 電話受付
- 各種施設の受付
- 集金・検針
- 整理事務
- 場内案内



越谷市シルバー人材センター新入会員大募集

シルバー人材センターでは、働く仲間を募集しています。

まだまだ仕事がしたい・地域社会の役に立ちたい・仲間作りがしたい方はいませんか？

入会希望の方は、市広報誌、または当センターホームページをご覧ください

【入会の条件】

☆越谷市内に在住の60歳以上の方で、健康で働く意欲があり、センターの趣旨に賛同いただければ、どなたでも入会する事が出来ます。

☆入会説明会参加希望の方は、下記までお問い合わせください。

公益社団法人越谷市シルバー人材センター

電話 048-967-4311

FAX 048-962-8300

営業時間 8:30 ~ 17:15 (土・日・祝休み)



連載：私たちの住む街

【第3弾の今回は越谷市大袋地区PART IIをピックアップ】

千間台

千間堀は現岩槻市長宮から春日部市豊春地区を流れ、恩間新田・大伯・間久里・大吉・増林・増本を経て中島地先から古利根川に落とされる新方領域の排水路で、現在新方川と称されています。

千間堀の名称は、長い堀を表現するため単にこれを千間堀と称したか？あるいは普通水の流れが少ないことから浅間堀と言ったのを千間と記載されるようになったものか？不明です。

せんげん台駅は、北側に流れる新方川の古称・俗称である千間堀 昭和42年開業現在のせんげん台駅
に由来し、ただし地名は千間台と漢字表記ですが、駅名はせんげん台とひらがな表示です。



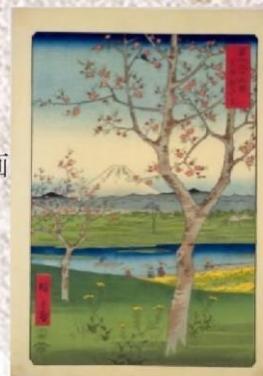
大房と大林

大房(現在の北越谷)や大林は、元荒川が曲流するあたりに位置している地で、袋山などととも自然堤防のよく発達した地域です。多くが畑地でしたが特に桃や梅の



②真言宗浄光寺

名所として有名で、写真①二代目歌川広重の版画「富士三十六景」の1つの絵にも描かれている。大房の写真②真言宗浄光寺の境内には古梅園という庭園もあった。現在は、梅や桃はなくなりましたが、元荒川堤には桜が、植えられ写真③

①二代目歌川広重
「越谷の桃」

桜の名所になっています。大房の地名ですが、大房の「フサ」は笹とか萱がたくさん生えている場所を指すと言われますので、古い頃この地は笹や萱がふさふさと生い茂っていたのかもしれませんが。



④薬師堂

(平成2年に浄光寺境内に移築)

大房の北端大林との境に、大同元年(806)という古い頃に建てられたと伝えられる写真④薬師堂があります。



③元荒川の桜並木

この薬師堂は古くから「鵜の森の薬師様」とか呼ばれ、ここに松や杉などの大木が茂っていて鵜の鳥などの恰好な生息地であったことから「鵜の森」とも言われた。また徳川幕府時代御朱印を受けた由緒あるお堂でした。大林の地名は、大房の「鵜の森」に続く地で林が連なっていたことから名付けられたとも。



⑤宮内庁埼玉鴨場

明治41年に開設した宮内省(現在宮内庁)の写真⑤埼玉鴨場で宮中や外国高官のための遊獵場に使われていました。

埼玉鴨場の、はずれには梅の名所写真⑥「越谷梅園」があります。



⑥越谷梅林公園入口と梅園



[参考：わたしたちの郷土こしがや・越谷ふるさと散歩]

安全ニュース

安全管理委員会より

自転車でもヘルメットを被る時代です

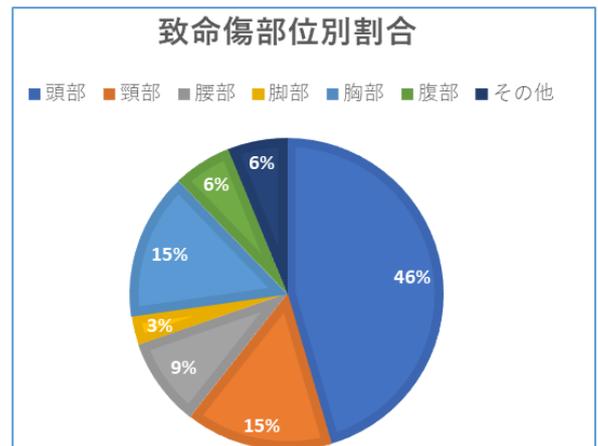
今年の6月、当センターの会員（80才・男性）が就業途上で後ろからバイクに跳ねられる事故が発生しました。命に別状はありませんでしたが、倒れた際に頭を強く打ち、長期の入院を余儀なくされました。自転車用のヘルメットは被っていませんでした。

埼玉県警の発表によると、自転車乗用中に交通事故に遭い亡くなった方の約5割が頭部の負傷が致命傷となり亡くなっているそうです。（右図）

当センターで発生した過去の傷害事故をみると、突風などの気象上の要因や筋力低下の要因などで、自転車事故は少なからず発生しております。

致命傷になる可能性が高い頭部を保護するため、仕事先への行き帰りで自転車を使用する際にはヘルメットを使用していただくよう推奨いたします。

いつまでも健康な体で長生きできるよう、普段の生活の中で自転車を使用する時は自転車用のヘルメットを使いましょう。



ヘルメットいろいろ

ヘルメットは各種メーカーからいろいろなタイプのものが販売されております。一見ヘルメットには見えないよう工夫されているものもありますので、一度販売店で検討してみてください。



自転車も車両です。加害者にもならないようルールを守りましょう。

【自転車安全利用五則】

1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側を通行
3. 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る
 - － 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止、夜間はライト点灯、信号遵守と一時停止・安全確認
5. 子どもはヘルメットを着用

入会のご案内

センターでは、働く仲間を募集しています。生きがいの充実や、地域社会のために仕事をしたい方はお気軽にお問い合わせください。

1

説明会
参加申込

まずは説明会の参加申込みを

説明会は毎月開催しております。開催日程をご確認のうえ、お申込みください。お申込はお電話の他、ファックス・郵送でも受け付けます。

※ お問い合わせはお気軽にセンター窓口またはお電話（048-967-4311）で。



説明会のご案内は地区センターにチラシ設置の他、当センターホームページでもご覧いただけます。

2

入会説明会
接遇研修会

納得いくまで聞いてください

シルバー人材センターで働くことの意義やしくみ等を担当委員が詳しく説明いたします。ご不明な点があれば、納得のいくまで聞いてください。



入会説明会では、事業内容を詳しくお話しします。

3

入会
登録

登録、そして仕事へ

シルバー人材センターの趣旨にご賛同いただけたら、登録となります。得意なこと経験があることなど、ご希望の仕事で地域に貢献していきます。



入会登録会では、お一人おひとりのご希望を伺います。

※ 納得して入会していただくために、ご注意ください

- ①センターは自主的な会員組織で雇用・就職ではありません。
- ②入会後の収入や就業機会の保障はできません。
- ③ご紹介できる仕事は臨時的・短期的、又は軽易な仕事に限られます。
- ④センターの運営費として年会費（2,400円）がかかります。
- ⑤雇用保険、健康保険等の社会保険に加入はできません。

編集後記

今回の表紙は、「しらこぼと」です。

筆者が、越谷へ移ってきた昭和52年ころは、それと知らずに、変な鳴き声の鳩がいっぱい居た。それが、しらこぼとだと分かるにはかなりの年数が掛かった。通勤していたので、鳩に興味を感じている状態ではなかった。

江戸時代に我が国に持ち込まれ、埼玉県東部に定着し、昭和31年に「越ヶ谷のしらこぼと」として天然記念物に指定された。昭和40年に、「県民の鳥」に指定された。最近では、しらこぼとの鳴き声をあまり聞かなくなっている。そのためか、平成24年ころから生育調査が行われている。ほぼ毎年12月頃に行われている様だ。野生のしらこぼとの出現はほとんど見受けられないが、県内の動物園で姿を見ることができるとのこと。近くでは、キャンベルタウン野鳥の森・東武動物公園・大宮公園小動物園など。

埼玉県では、しらこぼとの目撃情報を募集しています。「埼玉県環境部みどり自然課 野生生物課」

FAX用紙は越谷市シルバー人材センターにあります。

島田 治（広報副委員長）